わたしの「まちづくり提案」～皆様から届いた声～

※今年度11月末までにお寄せいただいた提案の一部を要約してご紹介します。

先日、雨の時に二本松市民会館で小中学校の合奏・吹奏楽コンクールが行われました。二本松文化センターでは、外を通らないと控え室からステージに行くことができません。せめて屋根だけでもあると大変助かると感じました。

（竹田　渡辺さん）

市からの返信

市民会館と併設別棟との間に屋根や通路を設置することは、建築基準法や消防法による規制および大型運搬車両の出入等のため困難です。

今後は、雨よけ用のブルーシートを準備することにしましたので、濡れては困る楽器等の移動時にご利用ください。

広報にほんまつを毎月ファイルで綴っていますが、右開きで綴りづらいので、左開きにできないでしょうか。二本松市地震防災マップは、左開きになっています。市の発行物は、統一してほしいです。

（舘野　匿名）

市からの返信

「広報にほんまつ」は、原則として縦長縦書きを採用しているため右綴じとしていますが、書式変更については、今後、市民の皆様のご意見を聞きながら検討させていただきます。当面は、発行物の種類ごとに綴って保管していただく等ご協力をお願いします。

県道二本松・安達線のJAライスセンター付近の交差点について、何ヵ月か前に一度きれいに舗装して、またほじくりかえすのはお金のムダではないですか。もう少し計画的にお願いします。

（下川崎　服部さん）

市からの返信

ご指摘の箇所は、路面の凹凸が激しく危険だったため道路管理者である県が、安全性を確保するために緊急的に部分舗装を行う必要があり、下水道工事と前後したものです。今後も関係機関と連絡調整を図りながら事業を進めてまいりますのでご理解願います。

先日、二本松市民会館を利用しました。以前は入口に木製のスロープが設けてありましたが、段差となっていました。車いす使用者のためにも早急な対応をお願いします。

（岳温泉大和　折笠さん）

市からの返信

ご提言をふまえ、早急に設置を進めることとしましたのでご理解願います。

二本松には「菊人形」「提灯祭り」「智恵子の生家」など観光資源があるのに、なぜ年々観光客が減り、活気がないのでしょうか。建物や道路に税金を使うのではなく、せっかくの城下町「二本松城」に天守閣を造れば観光客が集まり、商店街にも活気が戻ってくると思います。

（中山田　匿名）

貴重なご意見をお寄せいただきありがとうございました。

繁栄　希望　喜びに充ちた　二本松

～市長からの手紙～

三保恵一

冬来たりなば 春遠からじ

陽だまりに福寿草が咲き始め、梅の花もほころび、春はすぐ隣まで来ております。

いま、長引く経済の停滞、混迷極める国政、中国や北朝鮮など周辺諸国をめぐる安全保障問題、少子化、人口減少、財政危機、国家間の争闘の頻発といった問題が進行しております。

新年は、未来を見据え大きな変化に踏み出す「輝く未来を切り開く年」としたい。

人が輝き 地域が輝く『美しい豊かな二本松』の創造。重点として「地域の特色を活かした産業振興」「都市基盤の整備」「人づくり、教育、学力向上、子育て支援」「市民の健康づくり」「人口増加」施策を推進して参ります。

二本松市は、健康・福祉、生活環境の整備充実により、安心して生活し、子どもを産み・育てることに喜びを感じることができるよう、様々な取り組みにより少子化、人口増加対策を推進しております。

結婚から妊娠、出産、育児保育、教育まで「子育て支援」と位置づけ、妊婦健康診査の無料化や母親・女性の健康づくり、乳幼児集団検診、中学生までの医療費無料化継続。

市民の皆さんが健康で安心して暮らすために、子宮頸がん予防ワクチンや細菌性髄膜炎を予防するヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの予防接種費用の助成・全額公費負担で実施して参ります。

一方、都市基盤整備のため、「二本松駅南・下成田まちづくり事業」、向原・上竹線の整備、市営茶園住宅の建設、「安達駅周辺整備事業・東地区整備事業」、「用途地域の見直し」などを積極的に行い、新たな市街地、住宅エリアの形成。「花と緑の公園都市 二本松」、「日本一の桜の郷 二本松」市内全域が花と緑・桜に彩られ、笑顔で満ちあふれる、魅力と賑わいのあるまちづくりを進めて参ります。

市民一人ひとりが、夢と希望を持ち、生きがいと「しあわせ」を実感しながら、二本松市に生まれ、育ち、住んで本当に良かったと思える、「二本松市」を築いて参ります。

『いま拓く　豊かな未来　二本松』実現のためにあなたの意見を市政にお寄せください。今月号の中央に「まちづくり提案」様式を挟み込み（12ページ左側を切り取り）しています。 ◎問い合わせ…秘書広報課秘書広報係☎(55)5096